

富山大学 学術研究部工学系 教員公募

1. 所 属

富山大学 学術研究部工学系
(工学部 工学科 生命工学コース担当)

2. 職 名

講師 1 名 (任期 10 年 再任可)

3. 採用予定年月日

令和 4 年 12 月 1 日以降のできるだけ早い時期

4. 研究分野・専門分野

生物工学分野 (細胞電気工学, 特に電気応用による細胞の操作・形質転換・物性評価等)

5. 担当授業科目 (予定)

学部担当授業科目: 教養科目, 基礎科目 (線形代数 I), 専門科目 (電気電子工学概論, 細胞工学等), 学生実験や卒業研究を含む学生の教育・研究指導
大学院担当授業科目: 当該専門分野における専門科目 (例として細胞物性工学特論等)

6. 応募条件

- (1) 博士または Ph. D. の学位を有すること
- (2) 当該専門分野における研究業績があり, 大学院修士課程及び博士課程における教育・実験指導が担当できる者
- (3) 大学等高等教育機関における教育・研究歴又は民間企業等における業務歴が 3 年以上あること
- (4) 教育・研究及び産学連携に意欲がある者
- (5) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者
- (6) 地域貢献活動, 全学的活動に積極的に寄与できる者
- (7) 日本語で講義ができ, また英語でも講義ができること

7. 応募締切日

令和 4 年 11 月 21 日 (月) 必着

※応募状況によっては, 応募締切を延長する場合があります。

8. 応募書類等

- (1) 履歴書 (学歴, 職歴, 学会及び社会における活動等, 写真貼付)
- (2) 研究業績リスト (①著書, ②学術論文(「富山大学における学術論文の定義」(注 1)により定めた査読付の原著論文), ③国際会議発表論文(査読付に限る), ④解説, 総説, ⑤その他の論文, ⑥特許(登録と公開の別)等に分類し, 全著者名を記載すること)
(注 1)「富山大学における学術論文の定義」は以下の URL で必ず確認してください。
<https://www.u-toyama.ac.jp/wp/wp-content/uploads/definition.pdf>
* 所定の様式をホームページ (<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/employ/>) からダウンロードして使用してください。
- (3) 主要論文の別刷 (5 篇程度, コピー可)
- (4) 国内 (際) 学会での招待講演リスト
- (5) 受賞歴
- (6) 科学研究費補助金採択状況並びに他の競争的研究資金獲得実績 (代表と分担の別, 及びその金額を明記)
- (7) これまでの研究概要及び今後の教育研究に関する抱負 (2,000 字程度)

(8) 推薦書 2 通, 自薦の場合は本人について照会可能な 2 名の方の氏名と連絡先

(9) (1)~(8)の PDF ファイルを収めた, CD-ROM, USB メモリ等

※提出いただいた書類に含まれる個人情報, 選考以外の目的には使用しません。

9. 選考方法 書類選考後, 面接を行います。

10. 応募方法 郵送または JREC-IN Portal の「Web 応募」機能からも応募頂けます。

※JREC-IN Portal Web 応募の場合は, 必要書類を 1 つの PDF ファイルにまとめてアップロードしてください。

11. 郵送の場合の書類送付先及び問い合わせ先

〒930-8555 富山市五福 3190

富山大学 学術研究部工学系 教授 中村 真人

(工学部 工学科 生命工学コース コース長)

電話: 076-445-6884 E-mail : maknaka@eng.u-toyama.ac.jp

応募書類等は, 封筒表に「教員応募書類」と朱書し, (簡易) 書留にてご送付下さい。

12. その他

(1) 選考の段階で面接を実施する場合があります。その際の旅費等をご自身で負担願います。

(2) 必要に応じて, 別途資料を提出していただくことがあります。

(3) 応募書類等は返却いたしません。

(4) 採用の時期についてはご相談に応じます (適宜ご相談ください)。

(5) 労働条件については, 本学職員就業規則によることとします。

給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。

富山大学では退職時に退職手当を支給する新年俸制を導入しており, 本公募による採用の際には, この年俸制が適用されます。

給与に関する問い合わせ先: 富山大学総務部人事課 電話: 076-445-6524

○ 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○ 富山大学では, 多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき, 全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう, 教育・研究活動と生活の両立支援, 男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>